

地域福祉活動の基盤づくり

No.1 社協会員・会費・寄付金・赤い羽根共同募金

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	合計	天王	昭和	飯田川	市外・職員
会員数	8,049	4,747	2,156	1,123	23
前年度	8,115	4,780	2,172	1,136	27
会費 (円)	9,091,000	5,259,000	2,374,000	1,397,000	61,000
前年度	9,088,000	5,265,000	2,363,000	1,391,000	69,000
協力金	255,200	255,200	—	—	—
前年度	261,300	261,300	—	—	—

一般会員 1,000 円 特別会員 2,000 円以上 団体会員 5,000 円以上

年々、会員・会費等減少傾向にあり、特別会員や企業・法人会員等の開拓に取り組んでいます。

寄付金

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	合計	天王	昭和	飯田川
寄付金 (円)	1,028,234	492,234	141,000	395,000
前年度	682,792	366,118	161,500	155,174

寄付金の内訳については、香典返しと一般寄付で 48 件になります。

その他、物品の寄付が 7 件ありました。

赤い羽根共同募金

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	合計	天王	昭和	飯田川	その他
共同募金 (円)	4,818,393	2,891,851	1,205,023	657,635	63,884
前年度	4,751,936	2,909,292	1,138,118	662,116	42,410

募金の内訳は、戸別募金・学校募金・職域募金・法人募金です。その他は福祉大会、街頭募金等で募金をいただいております。

No.2 すばやく天王

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	合計	ゲートボール	グラントゴルフ	スポ少	その他
利用者数(人)	14,349	471	5,446	6,037	2,395
前年度	14,669	690	4,795	6,858	2,326

開場日数=298日 前年度=289日

ゲートボールは、1月は活動休止、2月は有志のみの活動となり利用人数が減りました。スポ少は、降雪量も少なかったことから外で練習できたため、利用人数が減りました。屋内スポーツ施設として有効利用が図られています

安心安全のまちづくり

No.3 ネットワーク

(平成31年3月31日時点)

	合計	天王	昭和	飯田川
ネット設置数(件)	134	71	47	16
前年度	140	70	52	18

天王地区ネットワーク活動推進連絡会議 12月13日(木)開催

昭和地区ネットワーク活動推進連絡会議 12月6日(木)開催

飯田川地区ネットワーク活動推進連絡会議 12月13日(木)開催

・潟上市ネットワーク活動推進連絡協議会 5月22日(火)開催

一人暮らし・高齢者世帯(65歳以上)の在宅要援護者や重度心身障がい者を抱える夫婦の世帯等に対して、近隣での見守り・声かけを行ない、小地域を単位としたネットワーク活動を推進しました。

No.4 ふれあい安心電話

(平成31年3月31日 時点)

	合計	天王	昭和	飯田川
設置台数(台)	87	40	34	13
前年度	87	41	31	15

ふれあい安心電話を給付し、在宅一人暮らしの高齢者及び身体障がい者の方々が、急病や災害等の緊急時に対応できるよう努めました。端末機のボタンを押すと、県社協(昭和飯田川地区の平日日中は昭和センター)に繋がり、県社協から協力員に連絡が行くシステムとなっています。携帯電話を所持している高齢者も増え、いつでも家族に繋がる安心感からか、設置数の増加は見られませんでした。

No.5 いきいきサロン (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	合計	天王	昭和	飯田川
申請数 (件)	62	20	33	9
前年度	52	18	28	6

高齢者が自主的に最寄りの会館等を集まり、語らいや生きがいがいづくりにつながる様々な活動を通して地域の居場所づくりに努めてきました。社協だよりや座談会等で PR に努め、平成 30 年度は天王地区で 4 件、昭和地区で 7 件、飯田川地区で 2 件、新規の申請がありました。

No.6 一人暮らし交流会 (70 歳以上) (平成 30 年度)

	合計	天王	昭和	飯田川
参加者数 (人)	149	87	37	25
前年度	152	88	34	30

6/1 開催：ゆめろん 参加者 113 人 (天王 66 人、昭和 25 人、飯田川 22 人)

6/13 開催：くらら 参加者 36 人 (天王 21 人、昭和 12 人、飯田川 3 人)

参加者負担金 1 人 500 円。一人暮らし高齢者の親睦と交流を目的に実施しているもので、心身のリフレッシュに努めました。

No.7 安全パトロール (平成 30 年度)

事前調査	合計	天王	昭和	飯田川
訪問件数	29	24	3	2

安全パトロール実施前の事前調査として、消防署員に協力をいただき、一人暮らし高齢者宅の火災報知機の点検等を行いました。

【実施日】天王地区：2/8、2/12、2/15 昭和地区：2/6 飯田川地区：2/6、2/26

安全パトロール	合計	天王	昭和	飯田川
訪問件数	21	11	8	2
前年度	30	12	8	10
小破修理件数	16	8	7	1
前年度	9	3	3	3

班編成数	6	3	2	1
隊員数	21	9	8	4

電気工事関係者、建築関係者から協力をいただいて、一人暮らし高齢者宅の巡回パトロールを実施しました。住宅の不具合 (戸車、レール、ガラス戸の点検等) や、電気の配線・電気器具等の点検・安全確認と共に、健康状態や日常生活の困りごと等の聞き取りを行い、日ごろの生活の悩みや不安の解消に努めました。

【実施日】天王地区：2/20 昭和地区：2/21 飯田川地区：2/19

No.8 心配ごと相談 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

相談件数	合計	天王	昭和	飯田川
相談件数	41	23	13	7
前年度	61	31	24	6

生計・高齢者福祉等の専門的な知識を必要とする内容の相談が増加していることから弁護士、司法書士等に繋ぐことも多くなっています。毎週木曜日の心配ごと相談所は、民生委員が相談に応じています。また、相談日以外でも様々な相談に職員が対応しています。

・相談員会議 (7月25日) ・相談員研修 (11月19日)

	無料法律相談 (隔月実施)	司法書士相談 (毎月実施)
相談件数	13	32
前年度 (同時期)	6	30

・1件30分。一日4件まで対応。

No.9 介護用品 (紙オムツ) 支給 (社協 平成 30 年 5 月・11 月)

	合計	天王	昭和	飯田川
5月利用者 (人)	105	56	29	20
前年度	100	53	30	17
11月利用者 (人)	104	53	28	23
前年度	91	48	26	17

(社協分) 要介護度 3・4・5 に認定された在宅で寝たきりの方に、年 2 回 (1 回申請ごとの上限 7,500 円とする)、在宅介護支援のために紙オムツを支給しました。

(市委託 平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)

	合計	天王	昭和	飯田川
利用者 (人)	7	7	0	0
前年度	12	12	0	0

(委託分) 要介護 4・5 と認定された市民税非課税世帯の方に対し、毎月 (年間の上限を 75,000 円とする) 紙オムツを支給しました。在宅介護家庭の経済的負担の軽減に努めました。

No.10 寝具洗濯乾燥サービス

(平成 30 年 5 月・11 月)

		合計	天王	昭和	飯田川
件数 (社協分)	5 月 (人)	12	8	2	2
	前年度	7	6	1	0
	11 月 (人)	10	8	1	1
	前年度	9	7	2	0
件数 (市からの 委託分)	5 月 (人)	52	42	3	7
	前年度	39	32	3	4
	11 月 (人)	39	31	4	4
	前年度	38	28	5	5

虚弱な 65 歳以上の一人暮らしや 65 歳以上の高齢者のみの世帯及び身体障がい児者、並びに要援護者で寝具類の衛生管理の困難な方に、在宅介護支援の一環として洗濯乾燥サービスを提供しました。

No.11 たすけあい資金貸付

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	貸付件数	貸付金額	償還金額 (過年度含)
30 年度	53 件	2,128,881 円	2,031,200 円
前年度	64 件	2,644,000 円	2,409,700 円

貸付金額 50,000 円 = 27 件。 40,000～50,000 円未満 = 10 件。

30,000～40,000 円未満 = 9 件。 30,000 円未満 = 7 件。

生活困窮者自立支援事業と連携して必要額の貸付とし、返済が高負担にならないよう、効果的な貸付に努めてきました。

No.12 家族介護者交流会

(平成 30 年度)

	合計	天王	昭和	飯田川
参加者数 (在宅) (人)	8	6	2	0
前年度	16	12	1	3
参加者数 (障がい) (人)	5	5	0	0
前年度	2	2	0	0

在宅で家族を介護する方、及び障害者とその家族の方を対象に、交流会を開催しました。30 年度はみどり学園の保護者や、介護される当事者の方の参加もあり、在宅介護者同士の交流と心身のリフレッシュにつなげました。

10 月 18 日 開催：由利本荘市 鳥海高原花立

内容：昼食会、手作りアイスクリーム体験

No.13 介護保険

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

単位 (千円)

収 入	ケア プラン	予防 プラン	訪問 介護	介護 予防	訪問 入浴	障害 入浴	自立 支援	特定 旅客	相談 支援
30 年度	9,795	678	8,074	5,735	755	2,437	942	398	683
前年度	9,400	552	8,598	6,477	795	2,669	1,306	457	314

活動状況	ケア プラン	予防 プラン	訪問 介護	介護 予防	訪問 入浴	障害 入浴	自立 支援	相談 支援
30 年度	798 件	165 件	2,323 回	1,893 回	18 件	171 回	247 回	42 件
前年度	786 件	134 件	2,294 回	2,408 回	22 件	192 回	321 回	20 件

独居や老人世帯は増加傾向にありますが、在宅生活が困難なため施設サービスを利用する人が多くなり、訪問介護サービス利用者が減少しているため収入源となっています。

ケアプランと相談支援は、相談者に対してサービス利用に向け積極的対応と情報提供により微増となっています。

助け合い支え合うまちづくり

No.14 福祉座談会

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	合計	天王	昭和	飯田川
開催数(実施ヶ所)	31	6	17	8
前年度	30	5	17	8
参加者数(人)	666	178	320	168
前年度	649	104	351	194

社会福祉協議会の事業の紹介と、地域のコミュニケーションを図り、また地域の福祉課題等の検討をするため、自治会と協議し福祉座談会を開催しました。

【開催内容例】

- ・いきいきサロンについて
- ・介護保険について
- ・認知症について(寸劇)
- ・高齢者の交通安全について
- ・自然災害について
- ・特殊詐欺、悪質商法、消費者トラブルについて
- ・地域支え合い事業について

No.15 潟上市社会福祉大会

開催日	平成30年11月10日(土)
会場	潟上市天王総合体育館
参加者数	約500人
記念講演	八戸学院大学 吉田 守実准教授 「地域に福祉を創る」 ～協働による福祉のまちづくりを目指して～
福祉の作文	最優秀賞2名 小学生の部 天王小学校4年 長澤 輝咲さん 「自分で見つけるふくし」 中学生の部 羽城中学校1年 三村 葉さん 「曾祖母の旅立ち」 優秀賞 小学生の部 14編 中学生の部 10編
発表	昭和こども園 5歳児 おどり「夏疾風」 天王小学校 2年生 音楽劇「世界の国からこんにちは」

福祉の作文応募数 小学生=279編、中学生=197編

福祉の推進に功労のあった方々の表彰や、福祉の作文発表等を行いました

地区名	戸数	指定種別	主な活動内容・課題等
		指定年数	
追分西町内会	212	県社協	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン、ADL 体操を月 1 回ずつ開催。手芸、小物作りを主としている。 ・会食活動では、孤食では得られない満足感があると好評となっている。 ・活動内容の大半が手芸となるためか、男性の参加は少なく、畑作り、配食活動に参加している状態。サロンの参加者も固定化してきている。 ・指定が終了し、補助金がなくなってからどのように活動するかを検討する。
		2 年目	
羽立 2 自治会	80	県社協	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動を毎月行っている。 ・介護予防学習会、円熟体操等 ・月 1 回の開催だが、次年度は活動回数を増やす。
		1 年目	
川向町内会	132	市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防運動、脳トレ、手芸等。 ・一人暮らし高齢者の雪かきをやってもらう側が遠慮なく頼めるようなシステム作りについて話し合った。
		2 年目	
飯塚地区（広域）	636	市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防学習、カラオケ、踊りの発表、人形劇等。参加者参加型で生きがいになっている。 介護予防体操、芸能発表、栄養指導等も行っている。 ・広域のため、移動手段が課題
		2 年目	
江川町内会	394	市社協	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防学習会、手遊び、脳トレ、ゲーム、料理講習等。 ・月 1 回の開催から月 2 回の開催を目指し、参加者の得意分野を生かして教え合いながら活動していく。
		1 年目	

高齢化の進行に伴い、地域での支え合いがより一層必要とされます。それぞれの地域での支え合いのあり方を地域住民と一緒に考え、実践することを目的として実施しています。

主な取組内容 (1) 介護保険・介護予防学習 (2) 脳トレ

(3) 地域課題の集約・相談・解決（ワークショップ等）(4) サロン活動

No.17 社会福祉法人・施設と社協の連携による地域公益活動推進モデル事業
(平成30年度)

月日	活動内容	活動場所
4月28日	染物体験、カフェ、つくし苑お菓子販売	聚恵苑
5月24日	茶道体験、カフェ、つくし苑お菓子販売	聚恵苑
6月23日	パステルアート体験、カフェ、つくし苑お菓子販売	聚恵苑
7月28日	「にぎわい交流マーケット」にてスライム作り体験、 カフェ	デイサービス センターはま なす
8月19日	「二田駅前夏祭り」にて型抜きの出店、 ドリンクサービス	聚恵苑
9月22日	染物体験、デコパージュ体験、カフェ、 つくし苑お菓子販売	聚恵苑
10月17日	「みんなの登園日」にて、地域の方と年長の園児でキラ キラサンキャッチャーづくり	二田保育園
11月23日	石鹼作り体験、カフェ、つくし苑お菓子販売	聚恵苑
12月15日	スノードーム作り、カフェ、つくし苑お菓子販売	聚恵苑
1月26日	万華鏡作り、カフェ、つくし苑お菓子販売	昭和公民館
3月23日	ハーバリウム作り、福祉ネイル体験、カフェ、 つくし苑お菓子販売	聚恵苑

だれもが気軽に参加できる居場所づくりを目指し、「いろどり Cafe つど〜れ」(福祉カフェ)を開催しました。県社協の補助事業で、地域公益活動推進事業として進めてきました。30年度は物づくりを中心に、様々な体験型の催しを行うことで、参加者の関心と、事業の定着化が図られました。

学び参加するまちづくり

No.18 高齢者ふれあいサロン (平成30年度)

	合計	天王	昭和	飯田川
参加者数(人)	68	18	37	13
前年度	62	24	17	21

社協主催のサロンで、地域の方々の自主的な集まりである「いきいきサロン」に繋げることを目的に開催しました。市の包括支援センターによる「介護保険について」の講話や、ラップ芯での血液循環体操を行いました。

〈天王〉 12/20 中羽立 〈昭和〉 11/29 野村、12/3 宮の前
〈飯田川〉 11/30 妹川浜

No.19 修学旅行助成

(平成 30 年度)

	合計	天王	昭和	飯田川	区域外
小学校 (人)	30	23	5	2	—
前年度	34	27	4	3	—
中学校 (人)	35	24	10		1
前年度	44	35	9		—

要保護及び準要保護世帯の小学生及び中学生が、健全で楽しく修学旅行に参加できるように、小学生は 5,000 円、中学生は 10,000 円を助成しました。

- ・天王小 5 人 ・出戸小 4 人 ・東湖小 6 人 ・追分小 8 人 ・大豊小 5 人
- ・飯田川小 2 人 ・天王中 15 人 ・天王南中 9 人 ・羽城中 10 人

No.20 「子ども」の就学支援

(平成 30 年度)

	合計	天王	昭和	飯田川
小学校 (人)	19	9	5	5
前年度	8	5	2	1
中学校 (人)	35	28	7	
前年度	26	20	6	

新入学のお祝いとして、要保護及び準要保護世帯の小学生及び中学生に対して、就学支援（小学生は 5,000 円、中学生は 10,000 円）を行いました。

- ・天王小 1 人 ・出戸小 4 人 ・東湖小 2 人 ・追分小 2 人 ・大豊小 5 人
- ・飯田川小 5 人 ・天王中 18 人 ・天王南中 10 人 ・羽城中 7 人

No.21 ひとにやさしいまちづくり探検隊

潟上市内小学校 5・6 年生対象 (8 月 1 日、2 日開催)

	合計	児童数	車いす連合会	行政職員	社協職員 (その他)
2 日間合計(人)	78	44	8	2	24
前年度	81	49	10	2	20

8 月 1 日 天王小 5 年生 2 人、6 年生 14 人。東湖小 5 年生 4 人。

飯田川小 5 年生 8 人。合計 28 人。

8 月 2 日 出戸小 5 年生 3 人、6 年生 1 人。追分小 5 年生 1 人、6 年生 5 人。

大豊小 5 年生 2 人、6 年生 4 人。合計 16 人。

障がい者の方々とのふれあい交流や車いすでの買い物体験等を通じ、バリアフリーのまちづくりを体験するとともに、思いやりやたすけあいの心を学ぶことを目的に開催しました。

No.22 ボランティア

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	合計	天王	昭和	飯田川
団体数 (登録数)	42	30	6	6
前年度	41	29	6	6
団体人数 (人)	759	555	84	120
前年度	735	531	84	120
個人登録数	11	10	0	1
前年度	11	11	0	0

(人)

	30 年度	前年度
ボランティアスクール (8 月 8 日開催)	225	230
ボランティア研修会 (6 月 26 日開催)	124	29
ボランティア団体研修会 (9 月 12 日開催)	49	38

ボランティア団体数は、横ばいとなっています。

ボランティアスクールは、秋田県立大学生物資源科学部 4 年生 武藤 達未氏より「自分のやりたいことを見つける ～ぼくが大学でやってきたこと～」と題して大学でサークル活動を通し、色々な人との交流や勉強の幅を広げながら自分のやりたいことを発見してきたことなどを中学生にお話をさせていただきました。

ボランティア研修は、わらび座の近藤真行氏をお招きして、「歌って踊って元気 いきいき」と題して踊り、歌、一人芝居を披露していただき、自身のわらび座人生についての講演をしていただきました。

ボランティア団体研修会は、能代市二ツ井町へ行き、米代川河川防災ステーションの視察研修、天神工房の見学を行いました。

No.23 シルバー人材センター

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	会員数	派遣依頼件数	派遣人数	就労報酬 (円)
30 年度	100 人	1,328 件	7,690 人	31,581,299
前年度	96 人	1,400 件	7,655 人	31,539,361

高齢者の生きがい対策、就労機会の拡大に努めています。

30 年度は、除雪の依頼が減少しましたが、固定客に変動はなく、就労報酬は横ばいとなっています。